

テーマ：ボランティア活動 地域に求められる学校づくり

カテゴリー：④ 連携

【教育理念】七尾看護専門学校は、保健・医療・福祉施設や地域において、健康の担い手として活躍できる質の高い看護師を育成することを責務としている。

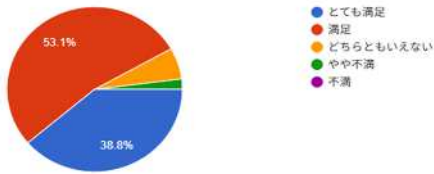
【学校概要】

学校名：七尾看護専門学校

所在地：石川県七尾市なぎの浦 156 番地

課程名：3 年課程 1 学年定員：40 名 修業年限：3 年



ボランティア活動	学生の学び	学校づくり
地域レクリエーション大会 競技の参加、準備、後片付け	地域住民の様々な年齢層の方とのコミュニケーションや地域の高齢者が世代間交流されている実感を学んだ。 青の七看ビブスは3年生がデザインを考えた聞き、ビブスを着用しボランティア活動に参加したいと思った。	全学年が参加し、異学年交流となり地域の方々から「学生さん勉強頑張って」と暖かい声をかけていただき、看護師になる決意をしているように感じた。学内であまりみられない積極的な姿を見せてくれる学生もいる。
地域のマラソン大会 給水 健康チェック ・骨密度 ・血管年齢	給水の渡し方を工夫したランナーより「きれいな景色に感動した素敵な大会ですね、来年も参加したい」というメッセージを聞いて嬉しかった。	学生の大きな声かけにランナーの方が笑顔になり、頼もしく見えた。能登の自然の素晴らしさを学生と共有したいと強く感じ、この自然を守っていききたいと思う
防災&健康フェア 地域のコミュニティセンターで行われているフェアにブース出展 健康チェック ・骨密度 ・血管年齢 福祉祭り ガイドヘルパー 足浴の手伝い 手浴の実施	骨密度、血管年齢測定を行い、健康を意識していること、測定結果に対する反応が様々である。健康に関するアンケート調査には心よく答えてくれる。 ボランティアに参加している他の団体(婦人会、大学の看護科、他県のボランティア団体など)の方々との交流が学びとなった。 Google クラスルームでアンケートの一例 7. 健康チェックを受けての満足度 49 件の回答 	地域のボランティアに参加したご縁から、令和8年4月七尾みなとロータリークラブから学生への教材支援(総額約500万円) 令和8年から3年間、七尾市からの学生への学習支援がスタート(入学支援金、居住支援金、通学支援金就職支援金、引越支援金) 震災後の癒しブースとして出展し、手浴を行いながら、地域の方とコミュニケーションを図りながら、肩のマッサージなどニーズに応じた対応をしていた。
ソーシャルフットボール 2 回/月定期的な活動 2023 年より継続中	精神障がいをもつ方への偏見がなくなり、その方のもつ強みや個性に気づくことができた居場所作りの必要性、支援の視点を学んだ。	学生の安全管理と精神障がいを持つ方の理解や支援の視点を深められるような学習支援、学生が主体的に活動できるような連携を行っている。

4/9 贈呈式 学習教材(電子黒板、多肢聴診器など)

ソーシャルフットボール

福祉祭り

